

令和6年度「地域発 元気づくり支援金」（木曾地域） 採択事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費（千円）		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
1	地域協働の推進	ソフト	王滝村・長野県立大学包括連携事業「ひろがれ！ 押し村プロジェクト」	王滝村	観光地としての王滝村の魅力や価値の発見・発信を図るため、包括的連携協定を結んでいる長野県立大学生と共に村内行事の運営、空き家DIYなどのものづくりイベント、王滝村観光資源の発見及び発信、地産地消メニューの開発を行う。 ①観光誘客・交流人口拡大事業1,654千円、食文化観光資源化事業356千円	2,009	1,607	1,607	観光地域づくり
2	地域協働の推進	ソフト	王滝村・千沢マレットゴルフ場再生整備事業	王滝村	王滝村のマレットゴルフ場を再生し、地域住民や高齢者の交流の場、健康増進の為の場として多くの方に利用してもらえるよう、住民協働で木製ベンチの設置及びコースの整備を行う。また、幅広い交流活動の拠点とするため、王滝村民を対象に公民館長杯、講習会、村長杯を行う。 ①ベンチ製作324千円、工事費100千円、整備費198千円	622	466	466	
3	地域協働の推進	ソフト	八重桜を活用した村の活性化事業	大桑元気な会	住民に親しまれているスポーツ公園の夜桜まつりを末永く継続していくために、桜の木の保護に関する知識を身に着けるための樹木管理講習会を行い、住民協働で樹木整備を行うとともに、夜桜まつりの集客増加につなげる。 ①夜桜会場整備事業1,347千円	1,347	1,010	1,010	
4	地域協働の推進	ソフト	地域×猫活動で皆に選ばれるSDGsな地域づくりを	木曾ネコ会	「地域住民と飼い主のいない猫との共生」による野良猫の殺処分ゼロを目指し、行政、地域住民、ボランティアが一体となり次の事業を実施する。 TNR活動(野良猫を捕獲・不妊手術施術・元の場所に返す活動)、外猫トイレ及びハウス設置、小学生への動物愛護教育、啓発活動、地域猫写真展開催、譲渡会の開催、先進事例視察、移住サポートセンターへの提案、保護猫との暮らし住居提案 ①TNR活動1,018千円、外猫トイレ・ハウス設置128千円、愛護教育・勉強会116千円、啓発物作成154千円、写真展47千円、譲渡会開催47千円、オリ猫シェルター視察35千円、住居提案リーフレット作成361千円	1,906	1,524	1,524	女性・若者
5	地域協働の推進	ソフト	木曾町開田高原の景観形成事業	木曾町	開田高原の景観を今後どのように維持・保全していくのかを定めた新たな景観指針をベースに、地域住民と協働して景観整備を進めていくため、本指針の内容を周知する講演会を開催し、住民参加での景観整備作業を実施する。併せて、指針の概要版を宿泊施設、観光施設、住民等に配布する。 ①印刷製本715千円、報償費297千円	1,012	809	809	観光地域づくり
6	教育、文化の振興	ソフト	木祖村100年プロジェクト「未来に遺したい村の宝30」	木祖村	昭和で数えると100年となる令和7年に向け、時代が流れる中で守られてきた木祖村の自然景観・伝統文化・伝統行事・郷土食を後世に伝えていくため、令和6年度に実施する様々な行事等を村民参加により撮影し、アーカイブ映像を作成する。 ①映像制作委託費597千円	597	447	447	
7	教育、文化の振興	ソフト	木祖村DX推進事業～みんなが学ぼうデジタル技術～	木祖村	デジタルデバインド対策としてスマートフォン講座を行い、村民生活の利便性向上を図り、住民が災害情報など村の発信する情報をいち早く受け取れるようにする。またデジタル人材育成の上でSTEAM教育を推進していくため、小中学生が村内住民と一緒にMicrobitを活用しプログラミングの基本や概念を学ぶ場をつくる。 ①スマートフォン講座1,233千円、小中学生向け講座715千円	1,949	1,461	1,461	
8	教育、文化の振興	ソフト・ハード	多様な学び場の創設事業	木曾にオルタナティブスクールをつくる会	木曾地域の子どものみ公立学校に限らない学びの場の選択肢を用意し、子どもたちの心理的不安の解消、教育的な魅力の向上による移住促進を図るため、地域住民を巻き込んだDIYイベントを含む教育環境の整備とPRに取り組む。 ①開校記念イベント365千円 ②施設改修3,000千円	3,365	2,542	2,542	
9	教育、文化の振興	ソフト	木曾音楽祭50周年記念事業	木曾音楽祭実行委員会	令和6年度で50回の節目の開催となる木曾音楽祭について、積極的なPRや記念事業により、新たなファンの獲得と後継者を確保することで、木曾音楽祭を持続させ、木曾の観光産業の振興を図る。 ①記念誌制作1,072千円、CD制作1,714千円、記録映像番組制作1,217千円、PR事業1,077千円	5,080	4,064	4,064	観光地域づくり

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
10	安全・安心な 地域づくり	ソフト	～空の可能性 を探る～地域 課題解決に向け たドローン 活用探索事業	木曾広域 連合	高齢化・人口減少が急速に進む木曾地域において、高齢者の見守りや買い物支援、災害時の孤立による物資供給対策等様々な地域課題解決のため、実証実験で有効性が証明されたドローンの活用に向け、ドローン飛行ルートを開通させるとともに、防災担当者会議での検討、意見交換を行う。 ①座標取り・ルート開通10,000千円	10,000	8,000	8,000	
11	環境保全、 景観形成	ソフト・ ハード	土木遺産菅橋 活用事業	木祖村	土木遺産に登録されている菅橋を観光資源として活用し誘客を図るため、国道19号から菅橋へのアクセス環境を改善し、木曾路ウォークガイドによる木祖村一周古道歩きイベントを開催する。ボランティアを募り、遊歩道周辺の環境整備を行う。 ①PR活動21千円 ②歩道整備2,244千円	2,265	1,699	1,699	観光地 域づく り
12	特色ある観 光地づくり	ソフト・ ハード	赤沢自然休養 林魅力向上事 業	上松町	赤沢自然休養林において、森林浴大会等各種イベントによる活性化を図るため、老朽化した木製ガードレールの整備を実施する。防腐剤の塗布作業は地域住民に参加を呼びかけ実施する。 ①防腐剤塗布原材料費211千円 ②木製ガードレール設置費9,460千円	9,671	7,264	7,264	観光地 域づく り
13	特色ある観 光地づくり	ソフト	寝覚地区 中 山道歴史街道 復刻事業	上松町観 光協会	寝覚地区の魅力を高め、地域資源を活かした観光誘客や観光消費額の増加を図るため、中山道歩きガイドツアー、景観を考えるワークショップ、氷雪の灯まつりライトアップを行う。 ①ガイドツアー372千円、ワークショップ13千円、ライトアップ883千円、広報257千円	1,525	1,220	1,220	観光地 域づく り
14	特色ある観 光地づくり	ソフト	上松町インバ ウンド周遊促 進事業	上松町観 光協会	インバウンドを見据えた訪日観光客の受け入れ態勢整備のため、主に観光事業者を対象に英語による会話を重視した講座を開催し、観光客と目的地をつなぐ役割を担うコーディネーターを育成する。また、上松の観光地や滞在場所などで観光客を案内する想定講習も実施する。併せて訪日観光客のアンケートを実施し、次年度以降の事業に繋げる。 ①インバウンド研修事業795千円、アンケート事業66千円	862	689	689	観光地 域づく り
15	特色ある観 光地づくり	ソフト	全国森林鉄 道サミットin木 曾	木曾おん たけ観光 局	森林鉄道に関心のある人を郡内のみならず、県外からも集め、森林鉄道保存活動の推進強化を図るため、「全国森林鉄道サミット」及び「王滝森林鉄道フェスティバル」を開催する。本イベントを保存活動の取組に係る人的支援(ボランティア活動)や金銭的支援(クラウドファンディング)に繋げる。 ①森林鉄道サミット2,855千円、森林鉄道フェスティバル2,394千円	5,249	4,190	4,190	観光地 域づく り
16	特色ある観 光地づくり	ソフト・ ハード	御嶽山田の原 誘客促進事業	王滝村	御嶽山噴火災害以降、減少傾向にあった田の原への観光客の増加を図るため、住民協働による登山道整備、御嶽山の魅力発信イベント(バードウォッチング・湿原ツアー)を実施する。 ②登山道改修2,099千円	2,099	1,574	1,574	観光地 域づく り
17	特色ある観 光地づくり	ソフト	開田高原森 のささきプロ ジェクト	木曾おん たけ健康ラ ボ	子どもたちが地域に夢を持つ契機、そして地域外の方が「尾の島自然公園」を知る契機となるよう、地域の子どもたちや住民と一緒に「秘密基地」を作るワークショップ、自然遊び体験のできる森遊びDAYキャンプ、とうもろこし作り体験を行い、関係人口・交流人口を増やし、地域活性化を図る。併せて、森のマスコットキャラクターグッズを製作する。 ①森の地域づくりワークショップ627千円、森遊びDAYキャンプ289千円、とうもろこし作り体験222千円、キャラクターグッズ251千円	1,389	1,050	1,050	森林・ 林業
18	特色ある観 光地づくり	ソフト	木曾の食を起 点とした都市 部若者・女性 向けの地域プ ロモーション事 業	木曾広域 連合	都市部の若者や女性に対して木曾地域の食文化や食材・食品をアピールすることで、木曾地域への関心高め、消費の拡大と新たな雇用創出に繋げる。地元で活躍する人々に関するInstagramでの情報発信・PRや都市部の若手料理人がメニューを開発する木曾の食探検ツアー、木曾の風景・人々やその暮らしを紹介する写真展示会を行う。 ①情報発信・PR事業198千円、木曾の食探検ツアー198千円、写真展示会その他経費103千円	499	399	399	女性・ 若者
19	農業の振興 と農山村づく り	ソフト	木曾町特産農 産物生産基盤 強化事業	木曾町	遊休農地の増加や新規担い手の確保といった課題のなかで、赤カブ(すんき)、白菜、とうもろこしなどの木曾の特産品を継続して生産する基盤を強化するため、新規就農者を募集する農業インターンシップを実施する。また、地域農産物の継続的な消費を促すため、すんき料理コンクールを開催し、作品展のレシピブックを作成する。 ①農業インターンシップ939千円、すんき料理コンクール145千円、レシピブック227千円	1,406	1,048	1,048	女性・ 若者

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
20	商業の振興	ソフト	地域内消費・観光消費を高める電子マネー導入効果促進事業	ギフトきそふくしま協同組合	少子化と人口減少が急速に進む木曾町において、地域内での購買を促し、地域外への購買流出を抑えることで地域事業者を維持し、また女性・若者、観光客に魅力的な商業観光地づくりを進めるため、R5に導入した電子マネーの利用促進に取り組む。 ①加盟店マップ制作・QRコード発行・WEBサイト更新等1,227千円、端末購入費1,556千円チラシ作成・折込み・説明動画作成636千円	3,419	2,735	2,735	女性・若者
21	その他(地域の特色、産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	木曾地域観光PR事業	木曾広域連合	中京圏・関西圏に向け、日本遺産に登録された木曾地域の魅力と豊富な観光資源を周知し、観光誘客につなげるするため、中日ビル(愛知県名古屋)及びらぼーと甲子園(兵庫県西宮市)での観光PRイベントを開催する。 ①中京圏PRイベント847千円、関西圏PRイベント195千円	1,172	833	833	観光地域づくり
22	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	AGEMATSU SAUNA CLUB「Sauna Village AKASAWA」計画事業	上松町	テントサウナを活用したイベント開催やコミュニティ創生など上松町赤沢美林で新たな観光資源となりつつあるサウナの魅力を更に発信していくため、据え置き型のバレルサウナを設置し、より多くの方に体験を提供できる環境を整備する。サウナの組み立ては住民参加イベントとして行い、地域住民の理解促進を図る。 ①バレルサウナ購入費2,125千円、チラシ製作費他192千円	2,317	1,773	1,773	観光地域づくり
23	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	いつまでも住み続けられる魅力ある故郷づくりプロジェクト第1弾	与川地域づくり協議会	地域の新たな魅力を創出するため、古道の復元を行う。古道には休憩できる場所(ベンチ作り)や案内看板を住民とともに整備する。古道整備後は古道の魅力探索ツアー等を行い、また地域住民からのSNS発信等を行い、広くルートへの周知を図る。 ①ベンチ作り、備品29千円 ②古道整備・案内看板整備費6,397千円	6,426	4,820	4,820	女性・若者
24	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	女子大生が掘り起こす日義の好きと推し	おんたき資源再生機構	空き家の増加、人口減少が進む木曾町日義地区の魅力を発掘・発信し、関係人口の増加を図るため、地域外学生(愛知芸術大学)の協力を得てまち歩き地図の製作、名古屋圏での宣伝活動を行う。 ①まち歩き地図製作2,276千円、名古屋圏宣伝活動767千円、事務用品198千円	3,241	2,480	2,480	女性・若者
28									
木曾地域振興局 計					24 事業	68,025	52,076	47,511	26

### 【再掲】県全域及び木曾地域で重点的に推進するテーマに関する事業

#### <県全域>

重点テーマ区分	件数	支援額
女性・若者に選ばれる県づくり	8	23,548
2050ゼロカーボンに向けた取組の推進	0	0
計	1	346

#### <木曾地域>

重点テーマ区分	件数	支援額
森林、林業を活かした地域づくりの推進	1	1,050
観光地域づくりの推進	11	25,722
計	25	44,819
合計	24	53,704